

平成25年7月4日

鈴木宗男候補に関する鈴木宗男代表のコメント

本日15時から記者会見を行い、新党大地の最後の公認候補者を発表致しました。名前は鈴木宗男さんです。私と同姓同名であります。

記者会見後の記者さんとの質疑応答の中や、また、インターネットの書き込みに様々ご意見、ご批判があります。

このようなご批判はご批判として真摯に受け止めております。もちろん公認を出す際も、このようなご意見が出てくることは十分承知しておりました。

しかし私の支援者は、私が公民権停止中で選挙には出られないことは十分わかっております。また、支援者以外の有権者の方にも誤解、混乱を与えないために、二人の鈴木宗男が顔をそろえて、各報道関係者、全国紙、スポーツ紙、週刊誌はじめ可能な限りご案内を流して、十分な時間をとり、質疑応答も含めて記者会見を行ったのです。

確かに同姓同名ということも、一つの要因であることは間違いありません。漢字も全く同じ同姓同名ですから、初めてお会いした時から意識はしていましたし、何よりもご縁、巡り合わせは感じておりました。ただ、これだけのご理解頂きたいのは、同姓同名だというだけで公認を出したわけではないということです。

鈴木宗男候補は、NPO法人ちば森林資源コンサーブを2005年に立ち上げました。森林環境の維持、人と自然がいつまでも安全に共存できる資源循環型社会を目指して設立されたNPOです。千葉県で地道に活動しているNPOですが、お話を伺うと、新党大地の理念に合致していますし、活動内容はまさに今我々が真剣に向き合わなければいけない課題であります。

新党大地の理念に共感し、新党大地から立候補して頂ける方が、代表である鈴木宗男と同姓同名だからという理由で、新党大地から出馬してはいけないのでしょうか。

同姓同名でも、その人物がいい加減な方であれば、もちろん公認は出しません。鈴木宗男候補の人間性、今までの活動実績、そして何よりも理念、志が合致しているうえでの公認です。

ご理解のほど宜しくお願い申し上げます。

新党大地代表
鈴木宗男